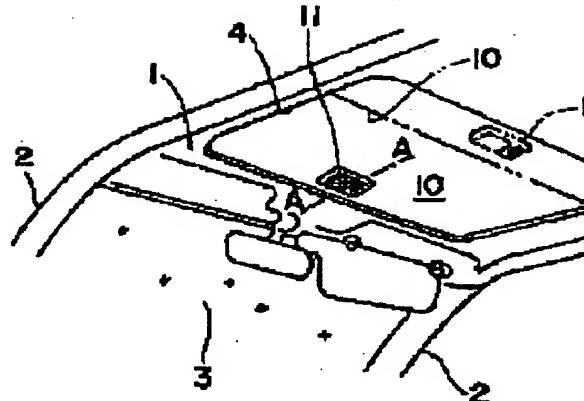


SUNSHADE TRIM FOR AUTOMOBILE

Patent number: JP8192693
Publication date: 1996-07-30
Inventor: NAGAI AKIRA
Applicant: KANTO AUTO WORKS LTD
Classification:
- **International:** B60R11/00; B60J7/00; B60N3/00
- **european:**
Application number: JP19950006460 19950119
Priority number(s):

Abstract of JP8192693

PURPOSE: To provide an automobile with a sunshade trim simple in structure and capable of properly functioning.
CONSTITUTION: A lighting window 4 fixed to an interior ceiling 1 is so attached on the ceiling 1 slidably as to open/close. An interior lamp 11 is installed in the vicinity of a front end portion in slide direction Fr, Rr, so that the position of setting the interior light 11 changes according to position of the sliding. A sunshade trim 10 is attached to the interior ceiling 1 slidably so as to open/ close the lighting window 4 installed and placed on the interior ceiling 1. Thus, the lightning window 4 is opened/closed with the sunshade trim 10, or otherwise, opening of the lighting window 4 is set appropriately according to the position of the sliding. Then by changing its position while using a single interior light, a multi-function light is realized effectively which has both the functions of a map light and an interior light.



(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-192693

(43)公開日 平成8年(1996)7月30日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	序内整理番号	F I	技術表示箇所
B 6 0 R 11/00				
B 6 0 J 7/00	C			
B 6 0 N 3/00	Z			

審査請求 未請求 請求項の数 2 OL (全 5 頁)

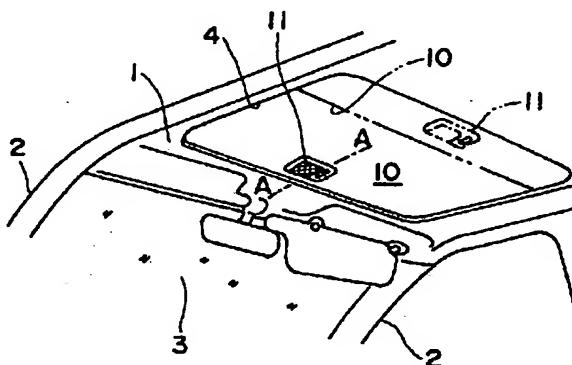
(21)出願番号	特願平7-6460	(71)出願人	000157083 関東自動車工業株式会社 神奈川県横須賀市田浦港町無番地
(22)出願日	平成7年(1995)1月19日	(72)発明者	永井 明 神奈川県横須賀市田浦港町無番地 関東自動車工業株式会社内
		(74)代理人	弁理士 平山 一幸 (外1名)

(54)【発明の名称】 自動車用サンシェードトリム

(57)【要約】

【目的】 構造の簡素化を図り、且つ適正機能を発揮し得る自動車用サンシェードトリムを提供する。

【構成】 室内天井1に開設した採光窓4を開閉し得るように、室内天井1にスライド可能に装着され、スライド方向F r, R rにおける前端部付近に室内ランプ11を設け、スライド位置に応じて室内ランプ11の設定位置を切換可能とする。サンシェードトリム10は、室内天井1に開設された採光窓4を開閉し得るように室内天井1にスライド可能に装着されており、サンシェードトリム10によって採光窓4を開閉し、或いはスライド位置に応じて採光窓4の適宜に開度に設定することができる。また、単一の室内ランプを用いながら、その位置を切り換えることにより、マップランプ及び室内ランプ双方の機能を備えた多機能ランプを効果的に実現することができる。



1

2

【特許請求の範囲】

【請求項1】 室内天井に開設された採光窓を開閉し得るように、前記室内天井にスライド可能に装着された自動車用サンシェードトリムにおいて、そのスライド方向における前端部付近に室内ランプを設け、スライド位置に応じて前記室内ランプの設定位置を切換可能としたことを特徴とする自動車用サンシェードトリム。

【請求項2】 請求項1に記載の自動車用サンシェードトリムにおいて、前記スライド方向に沿ってサブプレートを移動自在に装着し、このサブプレートに前記室内ランプを設けたことを特徴とする自動車用サンシェードトリム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、サンルーフを備えた乗用車等の車両におけるサンシェードトリムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】 この種のサンルーフ付車両において、その室内天井適所に開設された採光窓を開閉し得るように、室内天井にサンシェードトリムがスライド可能に装着されている。図9は、従来の室内天井のサンシェードトリムまわりの構成例を示している。図において、1は室内天井、2、2はフロントビラー、3はフロントガラスである。室内天井1において運転席或いは助手席にほぼ対応するように、図示のように採光窓4が開設されている。そして、サンシェードトリム5がこの採光窓4にスライド可能に装着されていて、このサンシェードトリム5を、その開閉操作用のノブ5aの操作によって、前後方向(矢印F r及びR r)に移動させることにより、採光窓4を開閉し得るようになっている。

【0003】 ここで、室内天井1において、この例では図示のように採光窓4の前側(ルームミラーの至近位置)と後側(室内天井1のほぼ中央部位置)とに、マップランプ6及び室内ランプ7がそれぞれ設けられている。マップランプ6は室内天井1に固定され、運転席周辺を照明する。また、室内ランプ7は、マップランプ6と同様に室内天井1に固定されるが、室内全体を照明し得るようになっている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、マップランプ6及び室内ランプ7は、それらの機能上、相互に独立して所定位置に別々に配置されると共に、各々ともサンシェードトリム5とは別個独立の構成となっている。従来では、このようにマップランプ6と室内ランプ7を各別に設けていたため部品点数が多くなり、また特にサンシェードトリム5まわりの構造が複雑化せざるを得なかった。

【0005】 本発明は上記の点に鑑み、構造の簡素化を

10

20

30

40

50

図り、且つ適正機能を発揮し得る自動車用サンシェードトリムを提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】 請求項1に記載の自動車用サンシェードトリムは、室内天井に開設された採光窓を開閉し得るように、前記室内天井にスライド可能に装着されるが、特に、そのスライド方向における前端部付近に室内ランプを設け、スライド位置に応じて前記室内ランプの設定位置を切換可能に構成した。

【0007】 また、請求項2に記載の自動車用サンシェードトリムでは、前記スライド方向に沿ってサブプレートを移動自在に装着し、このサブプレートに前記室内ランプを設ける構成とした。

【0008】

【作用】 本発明によれば、サンシェードトリムは、室内天井の適所に開設された採光窓を開閉し得るように該室内天井にスライド可能に装着されており、このサンシェードトリムによって採光窓を開閉し、或いはスライド位置に応じて採光窓を適宜の開度に設定することができる。従って、このように先ず採光窓を開閉するというサンシェードトリム本来の機能を発揮する。

【0009】 また、サンシェードトリムの、好適にはその前端部にて室内ランプを備えている。このように室内ランプを設けることにより、例えば採光窓を閉鎖すべく前方へスライドさせると、マップランプ相当位置に室内ランプが設定される。また、採光窓を開放すべく後方へスライドさせると、室内天井のほぼ中央部に室内ランプが設定され、このように単一の室内ランプを用いながら、その位置を切り換えることにより、マップランプ及び室内ランプ双方の機能を備えた多機能ランプを効果的に実現することができる。

【0010】 また、サブプレートを介して室内ランプを設けることにより、例えばサンシェードトリムを閉めた状態で、その室内ランプをサブプレートに沿って前後に移動させることにより、その位置を自由に切り換えて使い勝手を向上することができる。

【0011】

【実施例】 以下、図1乃至図4に基づき、従来例と実質的に同一部材には同一符号を用いて本発明による自動車用サンシェードトリムの第1実施例を説明する。

【0012】 図1は、室内天井1における本発明に係るサンシェードトリム10まわりの構成例を示している。図において、1は室内天井、2、2はフロントビラー、3はフロントガラスであり、これらの構成は従来のものと実質的に同様である。また室内天井1において運転席或いは助手席にほぼ対応するように所定位置に採光窓4が開設されており、サンシェードトリム10が、この採光窓4を開閉するものである。なお、採光窓4は、図2に示したように凹状のへこみ部4aを設けることができる。

【0013】サンシェードトリム10は、採光窓4を開閉すべく前後方向にスライドし得るように構成されているが、そのスライド方向における前端部付近に、室内ランプ11が設けられている。そして、後述するようにサンシェードトリム10のスライド位置に応じて室内ランプ11の設定位置を任意に切換可能にする。なお、このようにサンシェードトリム10の所定位置に固定された室内ランプ11の適所を把持もしくは掴んで、サンシェードトリム10のスライド操作を行うことができる。

【0014】図3は、サンシェードトリム10の装着部まわりの構成を示している。図3において、サンシェードトリム10が採光窓4を閉鎖している状態が示されているが、サンシェードトリム10は、ほぼルーフパネル8乃至9の間に構成されるサンルーフハウジング12に装着されるようになっている。このサンルーフハウジング12において、採光窓4を閉鎖するサンシェードトリム10の上側にはほぼ対応するようにサンルーフガラス13が設けられる。これらサンシェードトリム10及びサンルーフガラス13は、後述するように駆動ユニット14によって駆動され、サンルーフハウジング12内に格納されるよう構成されている。

【0015】上記のように構成されたサンシェードトリム10において、図1のようにサンシェードトリム10を閉めることにより、採光窓4を閉鎖することができる。この場合には、日光はサンシェードトリム10によって遮光され、室内には到達しない。また、このようにサンシェードトリム10を前方(Fr)にスライドさせることにより、室内ランプ11はマップランプ(図9参照)相当位置に設定される。従って、このように設定された室内ランプ11をマップランプとして効果的に使用することができる。

【0016】次にサンシェードトリム10を開く場合、図4(a)に示されるようにサンシェードトリム10を後方(Rr)にスライドさせることにより、採光窓4が開放する。また、このときサンルーフガラス13をチルトアップ(矢印B)させてもよい。更に、図4(b)に示されるようにサンルーフガラス13を後方へスライドさせることにより、所謂フルオープンとなる。そして、このようにサンシェードトリム10を後方にスライドさせることにより、室内ランプ11は室内天井1のほぼ中央部に設定され、室内ランプ本来のものとして使用することができる。サンシェードトリム10のスライドストロークの2つの移動端にて、マップランプ及び室内ランプ双方の機能を発揮させることができるが、それらの中間の任意の位置にて使用することもできる。

【0017】図5乃至図8は、本発明の第2の実施例を示している。この実施例では、サンシェードトリム10においてそのスライド方向に沿ってサブプレート15を移動自在に装着し、このサブプレート15に室内ランプ11を設けたものである。このサブプレート15は、室

内天井1のほぼ中央部にて前後方向に沿って設けられる(図5)。また図7及び図8に示すように、サブプレート15は、その両側に敷設された一对のガイドレール16によって支持され、該サブプレート15の前端部付近に室内ランプ11が設けられる。

【0018】この第2の実施例によれば、例えば特に、サンシェードトリム10を閉めた状態で、図5のように室内ランプ11をサブプレート15に沿って前後に移動させることにより、その位置を自由に切り換えることができる。

【0019】

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、サンシェードトリムの前端部付近に室内ランプを設けることにより、サンシェードトリムのスライド位置に応じてその室内ランプの設定位置を切換可能とし、単一の室内ランプを用いながら、その位置を切り換えることにより、マップランプ及び室内ランプ双方の機能を適正且つ効果的に実現することができる。しかも、そのような機能に加えて、構造を簡素化することができる等の利点を有している。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1実施例におけるサンシェードトリムまわりの構成例を示す斜視図である。

【図2】本発明の第1実施例における変形例に係るサンシェードトリムまわりの構成例を示す斜視図である。

【図3】図1のA-A線に沿う断面図である。

【図4】本発明の第1実施例におけるサンシェードトリムの作動例を示す図である。

【図5】本発明の第2実施例におけるサンシェードトリムまわりの構成例を示す斜視図である。

【図6】図5のD-D線に沿う断面図である。

【図7】本発明の第2実施例における要部断面図である。

【図8】本発明の第2実施例における要部斜視図である。

【図9】従来のサンシェードトリムまわりの構成例を示す斜視図である。

【符号の説明】

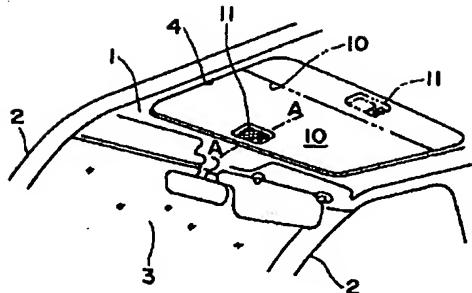
- | | |
|----|------------|
| 1 | 室内天井 |
| 2 | フロントビラー |
| 3 | フロントガラス |
| 4 | 採光窓 |
| 8 | ルーフパネル |
| 9 | ルーフパネル |
| 10 | サンシェードトリム |
| 11 | 室内ランプ |
| 12 | サンルーフハウジング |
| 13 | サンルーフガラス |
| 14 | 駆動ユニット |
| 15 | サブプレート |

5

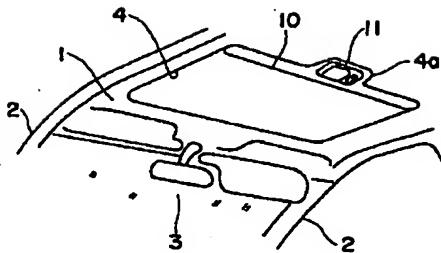
6

16 ガイドレール

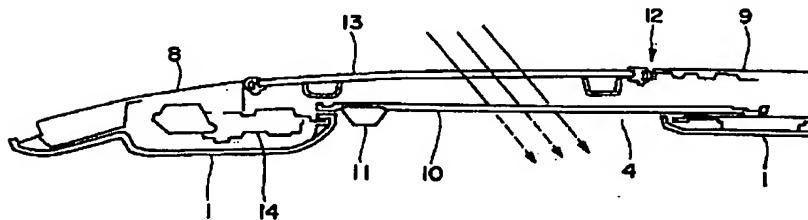
【図1】



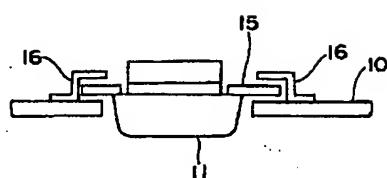
【図2】



【図3】

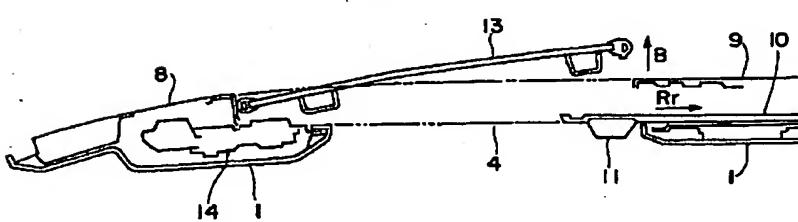


【図7】

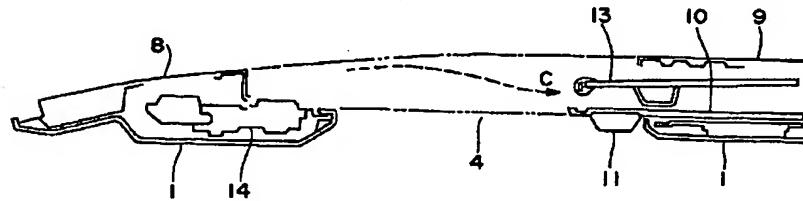


【図4】

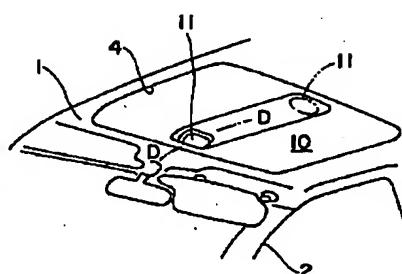
(a)



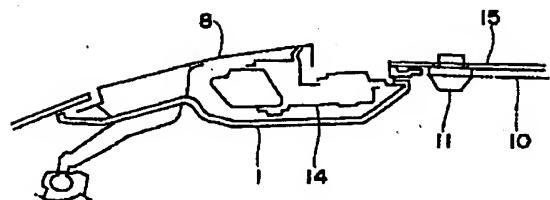
(b)



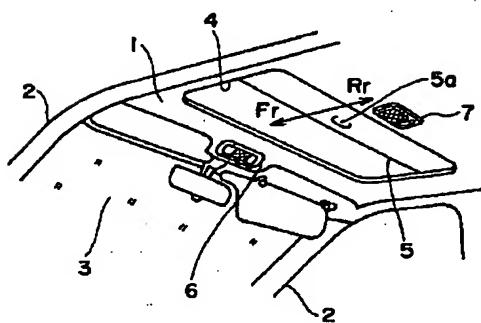
【図5】



【図6】



【図9】



【図8】

